

<週報No. 2, 892> 3, 003 回例会

2019年8月23日(金)

■会長／玉本 広人 ■幹事／山田 文雄

◆司会＝八幡一成 SAA

◆ゲストビジター＝小口武男ガバナー補佐

◆出席報告

本 日	78. 26%	12名欠席
前 回	91. 49%	5名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.14 森幸俊君

◆ニコニコボックス ●玉本広人君、山田文雄君＝小口ガバナー補佐、本日は宜しくお願いします。●小口武男君＝はずかしながら、本日諏訪グループガバナー補佐として事前訪問させていただきます。宜しくお願いします。●八幡一成君、竹上幸浩君、飯田兼光君、河田康幸君＝小口ガバナー補佐をお迎えして●小林恭一君、有賀明彦君、山崎晃君、森幸俊君＝小口ガバナーをお迎えして●佐藤忠士男君＝先日、結婚記念日のお祝いに素晴らしいお花ありがとうございました。●早出由男君＝前回の例会で皆勤賞をいただき、ありがとうございました。●増沢洋太郎君＝立派な皆勤賞ありがとうございました。頑張って努力します。●朝倉英仁君＝本年も皆勤賞をいただきました。ありがとうございました。●河西正一君＝皆勤賞ありがとうございました。山本 寛君＝8/15諏訪湖祭花火大会が終了できました。

◆会長告知・玉本広人会長＝皆さんこんにちは、花火大会も無事終わり、やきもきされた関係者の皆さんも、ほっとされたのではないかと思います。

終戦後の混乱の中で、市民が明るい希望を持ち、早く立ち上がることを願って始められたとのことで、毎年終戦記念日の8月15日に、この花火大会開催されています。平成から令和に代わり、天皇陛下の終戦記念日の初めてのお言葉が注目されました。陛下はお言葉の中で戦後の長きに渡る平和な年月に思いをいたしつつ、ここに過去を顧み、深い反省の上にたって再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを切に願い、と述べられ世界と日本国の一層の発展を願われました。6月23日の沖縄慰霊の日、8月6日広島原爆の日、9日長崎原爆の日、8月15日終戦記念日は、私のような戦争

を全く知らない世代でも原爆は戦争の痛ましさを考えさせられる特別な日となっています。沖縄ひめゆりの塔、広島原爆ドーム、長崎平和記念像など、その地を訪れた時には必ず立ち寄っておりますが、二度とこのような悲惨な戦争が起こらないように祈るばかりであります。

第3000回例会懇親会の折に、ご講演をいただきました所先生に、こんな質問をさせていただきました。令和を外務省はビューティフルハーモニー、美しい調和と訳していますが、ちょっとピンときません。先生ならば何と訳しますでしょうかと質問させていただきました。先生はこうお答えになりました。「そうですね。ビューティフル・コンセンサスでしょうか」お互いの存在や立場、思想の違いを認め合い、その上で合意の形成を図る、であるようなそんな意味が込められていると、おっしゃっていただきました。

隣国との関係が今までになく不安定となり、世界的にもさまざまな脅威を感じる昨今ですが、ぜひ「令和」(ビューティフル・コンセンサス)の精神で平和な世界を実現したいものだと思っています。本日はガバナー補佐の事前訪問です。当クラブの小口武男さんが今季、ガバナー補佐としてご活躍をいただいております。当クラブも総力をあげて小口ガバナー補佐を支えていきたいと思います。ご協力をお願いいたします。以上です。

◆幹事報告・山田文雄幹事＝19日IM実行委員会役員会が開催され、会員セミナーや講演会の講師、テーマ等が固まりました。9月の理事会に上程される予定です。

早くも本年度地区大会のご案内が入っております。本年度は10月27日(日)まつもと市民芸術館で行われ、可能性への挑戦という演題で舞の海秀平さが記念講演を行います。10月27日(日)今からご予約お願いします。

案内は回覧中です。

10月20日(日)の瀬戸RC60周年記念式典の参加申込締め切りが本日となっています。

交通手段も、当日泊まるかも決まっていますが、参加される方は幹事宛申し込み下さい。

明日の松本での米山地区セミナー、財団地区セミナーは山崎委員長、竹上委員長と私で参加してきます。諏訪グループでは、昨年に引き続き今年もポリオ撲滅チャリティーゴルフ大会を行うことになりました。10月6日(日)集合7:00諏訪湖カントリークラブで行

われます。追って事務局よりご案内の FAX を差し上げますので大勢のご参加をお願いします。

本日はガバナー補佐訪問例会です。5クラブ目との話も聞いております。小口ガバナー補佐宜しくお願いします。後程卓話をお願いします。尚、終了後 1F 里神楽にてクラブ協議会を行います。1 時 45 分から開始しますので対象者はお集り下さい。短時間で終了出来るようご協力をお願いします。

来週 30 日は前年度決算、新年度予算です。会計の前田会員には入会直後ですが宜しくお願いします。尚、会場の都合で来週の例会は 1 階里神楽にて行います。以上でございます。

◆委員会報告

●出席委員・石田孝一委員長

8/9 皆勤表彰についてお詫びと訂正がございます。23 名の表彰を行いました。小口康幸会員より申し出がありまして、表彰を精査しましたら、ボードからエクセルノートへ転記の際に小口会員の最終例会の際に出席を欠席としたミスが発覚しました。これは出席委員会の責任であり、深く反省するとともに小口会員はじめ、メンバーの皆様に深くお詫びを申し上げます。申し訳ございませんでした。今後このような事がないように手続きを見直して参ります。また、前回発表した数字に変更がありましたのでご報告させていただきます。昨年度、皆勤表彰対象は 24 名となりました。全体の 51%、半数の方が皆勤となりました。20 年未満の方が 10 名から 11 名となりました。また、出席率は 66.71%→83.40%になっており、週報には訂正された数字が記載されております。遅くなりましたが、小口康幸会員に皆勤賞を授与させていただきます。

会員増強・平林明委員長＝会員満足度アンケート 34 名の方に出来れば 40 名全員目標

BOX の中に入っていますので、今日、来週で締め切りたいと思います。

●小口ガバナー補佐事前訪問

皆さんこんにちは。今日で 5 つ目今まで 4 つのクラブを回ってきましたが、随分前からソワソワしておりまして、諏訪クラブでどんなことを話せばいいかという事ですが、実は今年は古川ガバナーが大変張り切っておりまして、各クラブには「こういう内容を話せ」とこういうことがあるので少し気が楽なのですが、それでも大変緊張しております。

振り返ってみると、ガバナー事務局を朝倉さんと以前藤森吉哉さんと今年は諏訪クラブ会長、幹事さん、楽しい方が揃っていました。特に、強力な事務局を 3 名もつけて頂いて、大船に乗ったつもりで出来るというのも有難いですし、「歩」に向かっても色々な会議を開いておりますが、大筋が決まりました。是非ご協力をお願いします。



2019-20 年度 ガバナー古川 静 男（ふるかわしずお）古川さんは 30 年生まれの司法書士“朗らかで優しい方”です。

2019-20 年度 会長マーク・ダニエル・マローニーマローニーさんはアラビア州出身、法律事務所の社長。25 才でロータリーに入り、30 才で会長、34 才でガバナー、64 才で R I の会長。優秀な方です。

【マローニー会長強調事項】

ロータリーの奉仕を通じて人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いていきましょう

- ①ロータリーを成長させる
- ②家族（ロータリーファミリー）の重要性を強調
- ③内部組織の改革
- ④国連との連携

【新たな RI 戦略計画】

- 1：より大きなインパクトをもたらす
 - ・ロータリーは、人々が平和で安定した生活が送れるように世界各地で奉仕活動を行い、それを広めていくことが必要。
 - ・ポリオを撲滅し、その成果を世界にアピールする。
 - ・ロータリーは、魅力ある団体であり続けるために様々なプログラムを提供する。
- 2：参加者の基盤を広げる
 - ・ロータリーの素晴らしさを多くの人に伝え、ロータリーに迎え入れる。
 - ・奉仕活動に参加してくれた人にも声をかけ、入会を

促す。

・多くの人が参加できるプログラムや奉仕活動を企画して ロータリーを知ってもらい入会につなげる。

3：参加者の積極的なかわりを促す

・参加したくなるような魅力あるプログラム（奉仕活動）を企画する。

・ロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝え、ロータリーへの知名度を高める。

・より満足のいく経験をロータリーで得られるように様々な機会を提供する。

・リーダーの育成や会員同士のつながりを築く機会を提供する。

4：適応力を高める

・多様な考え方を育むようにし、変化への適応力を挙げることを心掛ける。

・効率よく、柔軟で、効果的に支援できるようなクラブ運営をする。

（柔軟なクラブ運営、長期的ビジョンの作成等）

【2019年～20年度 RI 年次目標】

1、優先事項1の目標「人びとが手を取り合うのを促す」

①クラブや地区内のリーダーの積極的参加を促すプロセスを強化する

②既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進することでクラブ会員の増加を図る

③新しいクラブを結成する。

④女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクトのロータリークラブへの入会を促し、会員増加を図る。

⑤インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員間およびほかのロータリー活動の参加者間の積極的参加・協力を強化する。

2、優先事項2の目標「行動する」

⑥ポリオ撲滅においてロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える。

⑦地区財団活動資金(DDF)を十分に活用することで、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの資金として、地域社会および海外でのプロジェクトを増やす。

⑧年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させる。

⑨ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する。

【2019-20年度 2600地区 地区標語】

「ロータリーの魅力を広げよう」

「Spread The Charm of Rotary」

本年度のRIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」とRI年次目標に沿い、当地区の活動計画を定め、活動目標を達成するために、ガバナーを中心に、各クラブとガバナー補佐・各地区委員会が連携して「世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界」を目指して活動していきます。

【活動計画】

1：研修を通じてロータリーを知る

2：人脈を広げて自分の人生を豊かにする

3：奉仕活動の実施

4：ロータリー・ファミリーの拡大

活動計画①

1：研修を通じてロータリーを知る

・新会員研修の実施 クラブ・IM・グループでの研修基礎知識をしっかり身に付ける

・既存会員の研修ロータリーを語れるようになる

・RLIへの参加

活動計画②

2：人脈を広げて自分の人生を豊かにする

・バッジの着用

・名刺の所持（ロータリー・仕事）

・クラブ・グループでの交流

・RLIに参加しての交流

・地区委員としての交流

・研修会・地区大会での交流

活動計画③

3：奉仕活動の実施

・クラブの戦略計画を練る

（直前・現・次期）会長幹事が中心

・R財団補助事業の実施

会長エレクトの仕事

・ロータリー賞を目指すなど明確なクラブの目標を設定する。4：ロータリー・ファミリーの拡大若者へのアピールを工夫する。

・ローターアクトへの理解と協力

・インターアクトへの理解と協力

- ・ライラを理解し協力する
- ・家族や会社を巻き込む
- ・若者への柔軟な対応

【活動目標】

①研修の実施

②会員の増強と会員維持

③公共イメージを向上させるための活動

④青少年への理解と協力

⑤ロータリー財団への寄付

⑥米山奨学会への寄付

⑦マイ・ロータリーへの登録

⑧クラブ・セントラルの活用 **【活動目標】 1** ①研修の実施

- ・入会3年未満の会員への研修
「今日からロータリアン」読み合わせ
- ・既存会員の研修「ロータリーの基礎」読み合わせ
- ・地区セミナーへの参加（新会員へ参加を促す）

②会員の増強と会員維持

- ・第2600地区目標 2000名堅持
- ・各グループ純増10名
- ・女性会員、40歳以下の会員を増やす

【活動目標】 2 ③公共イメージを向上させるための活動

- ・ロータリーデーを実施する
- ・積極的にマスコミにアピールする

④青少年への理解と協力

- ・青少年への活動はロータリー活動の柱
- ・青少年交換・IAC・RAC・RYLAへの協力
- ・各クラブで新たな活動を創設

(例 共同提唱への模索)

【活動目標】 3 ⑤ロータリー財団への寄付

- ・年次基金への寄付 1人150ドル
- ・ポリオへの寄付 1人30ドル
- ・R 平和センターへ 1人500円
- ・恒久基金への寄付 1人1,000ドル

⑥米山奨学会への寄付

- ・普通寄付金3,000円と特別寄付を合わせて
金20,000円以上を目指す

寄付集めの工夫をする（クラブ内・外）

【活動目標】 4

⑦マイ・ロータリーへの登録

- ・ロータリーを知り・語るための必需品

- ・登録は新会員獲得のための手段だと理解
- ・各クラブ50%を目指す

⑧クラブセントラルの活用

- ・各クラブの具体的な目標設定
- ・情報化社会への対応
- ・地区内のクラブ状況を理解
- ・自分のクラブを客観的に知る
 - ・ 諏訪グループの活動
 - ・ 新入会員セミナーと懇親会・・・09/21（土）
 - ・ 会員増強・・・諏訪グループで16名目標
 - ・ 公共イメージの向上・・・ポリオ撲滅チャリティーゴルフ 10/06（日）
 - ・ インターアクト、ローターアクトサポート
 - ・ マイロータリーへの登録・・・50%目標
 - ・ クラブセントラルの(アップデート)活用
 - ・ IM 2020/03/07（土） 紅や
 - ・ ガバナー補佐経験者の集い
 - ・ 次期ガバナー補佐 岡谷クラブ 矢島さん

◆今後の例会日程

8月30日	金	前年度決算・新年度予算
9月6日	金	クラブ協議会 ガバナー公式訪問
9月13日	金	諏訪湖カントリークラブ